

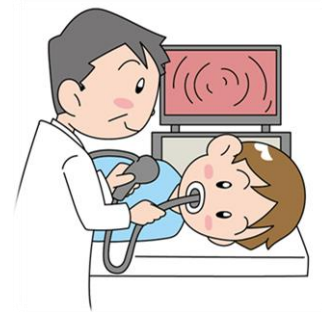
令和7年9月25日(木)

校長室より⑦⑥



こんにちは。

この夏の間人間ドック(健康診断)で、精密検査をした方がいいところが見つかってしまったので、午前中休んで病院に行って胃カメラで調べてもらいました。胃カメラは、鼻の穴や口(喉)から小さな小さな内視鏡というカメラを入れて、食道や胃の様子を映し出して身体の異常を見つけるものです。今回で3回目で、これまで口から1回、鼻から1回検査しています。今回は口からにしました。はじめに、喉の奥の方にスプレー状の麻酔薬を吹きかけました。しばらくすると、喉や口の中が歯医者さんで麻酔をしたようなプルプルした感覚になりました。そのあと、ベッドに移動して横向きになっていよいよ始まりました。口にマウスピースみたいなものを付けられて、そこから長いコードのついたカメラをゆっくりと入れられました。口から喉、食道と何かが通っていくのがわかりました。目をつぶっていましたが、お医者さんがカメラを操作する音は聞こえていました。10分間くらいの検査の間に5回くらい「オエッ」となりました。でも、痛くはありませんでした。検査のあと、お医者さんが撮影した映像を見ながら説明してくれました。胃の壁が少し炎症を起こしているけれど、特に異常はありません。」とのことで、ひと安心しました。



明日は、4年生の校外学習で「房総のむら」と「北部清掃工場」に行ってくるので「校長室より」はお休みします。